

山形県県土整備部管理ダムにおける 渇水対応について

平成27年10月
山形県県土整備部
河川課

- ◆5月からの例年になく少雨により、平成24年以来3年ぶりとなる渇水となりました。
- ◆県土整備部が管理するダムでは、ダムの貯水状況の適切な運用を行うよう努めるとともに、関係利水者と打合せを重ねて実施し情報交換を密に図るなどの渇水対応を実施しました。
- ◆県で管理している11ダムを合わせると、7月上旬から8月下旬までの間に、約4,000万m³(東京ドーム約32個分の容量)の水をダムから補給しました。
- ◆蔵王ダム(山形市)や田沢川ダム(酒田市)、荒沢ダム(鶴岡市)では、平成24年渇水と同等以上の渇水状況となりましたが、関係利水者の協力により取水量をより細やかに調整し、貯水位が低下しないように努めることにより、7月、8月の渇水を乗り切りました。



■ 国管理ダム
■ 県管理ダム

県管理12ダムのうち、渇水対応を行った11ダム
(かんがい用水や水道用水などの利水目的を持たない
月光川ダムを除く)

- ・蔵王ダム(山形市)
- ・白水川ダム(東根市)
- ・神室ダム(金山町)
- ・綱木川ダム(米沢市)
- ・田沢川ダム(酒田市)
- ・荒沢ダム(鶴岡市)
- ・前川ダム(上山市)
- ・留山川ダム(天童市)
- ・高坂ダム(真室川町)
- ・木地山ダム(長井市)
- ・温海川ダム(鶴岡市)

■ ダムの状況写真



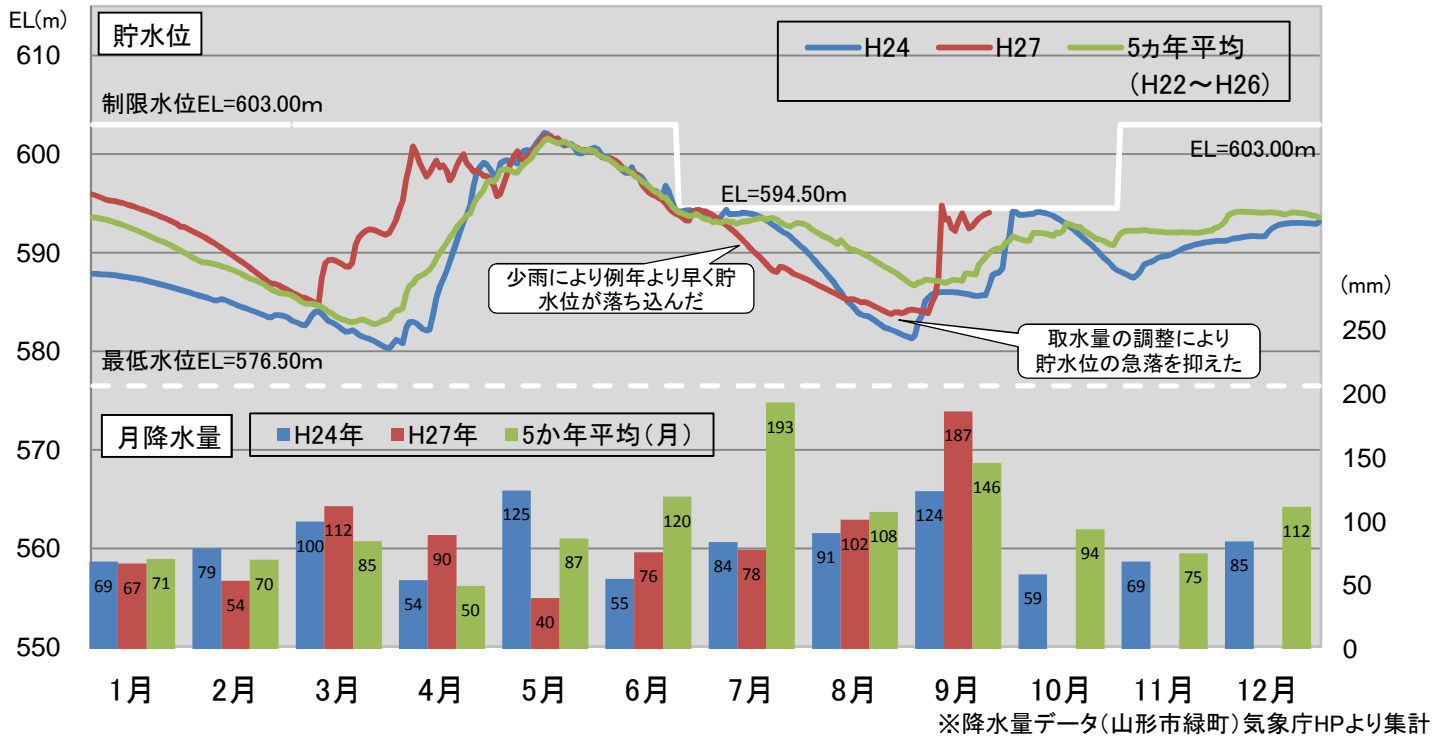
【渇水時:平成27年9月1日状況】
貯水位:EL.584.2m
貯水率:47%



【渇水時:平成27年8月31日状況】
貯水位:EL.117.6m
貯水率:43%

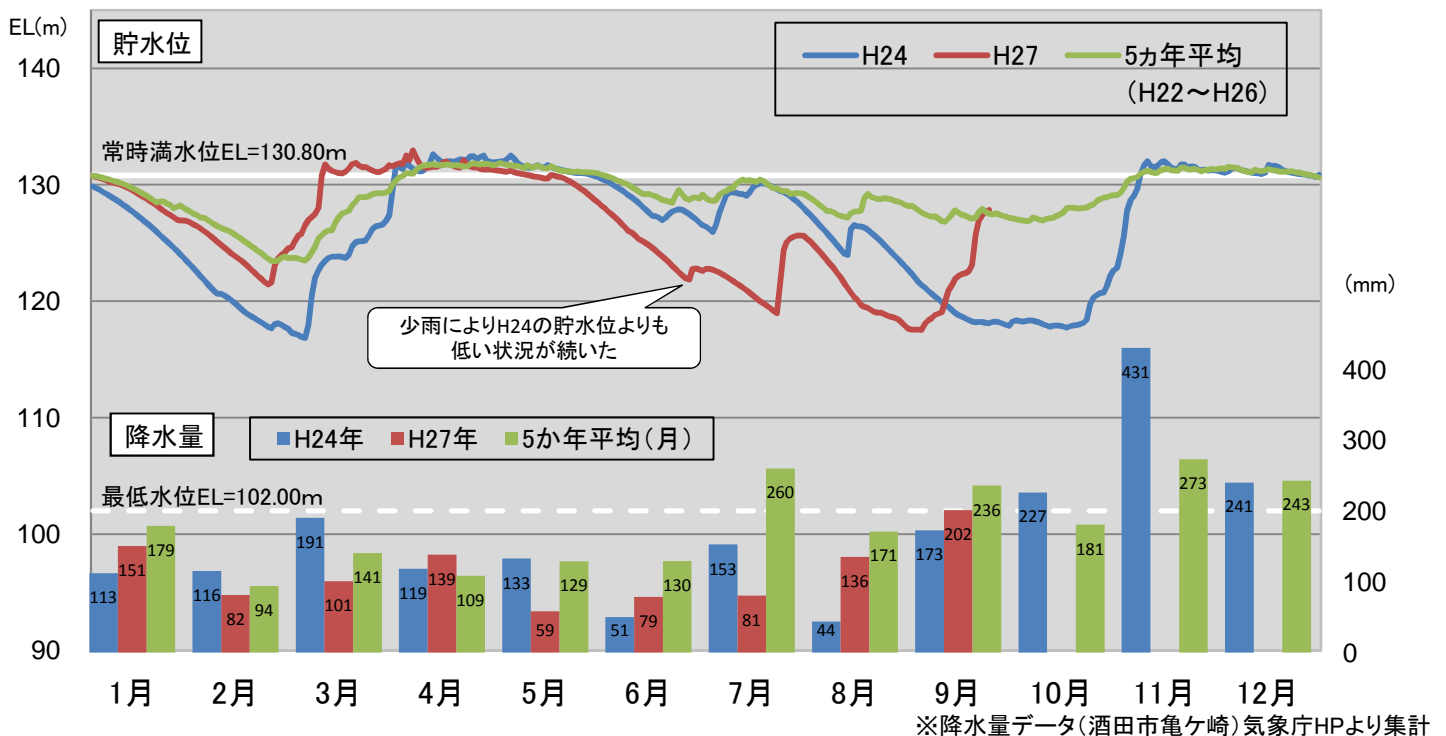
■ 平成27年渇水における蔵王ダム(山形市)の概要

- ◆ 5月からの例年になく少雨により、蔵王ダムの貯水位は平成24年渇水時よりも早く低下し、8月26日に平成27年の最低水位(593.75m)を記録しました。
- ◆ 7月上旬から8月下旬までの間に、約150万 m^3 の水をダムから補給しました。
- ◆ 渇水対策として関係利水者の協力により取水量をより細やかに調整し、貯水位が低下しないように努めることにより、7月、8月の渇水を乗り切りました。



■ 平成27年渇水における田沢川ダム(酒田市)の概要

- ◆ 5月からの例年になく少雨により、田沢川ダムの貯水位は平成24年渇水時よりも著しく低下し、9月1日に平成27年の最低水位(117.51m)を記録しました。
- ◆ 7月上旬から8月下旬までの間に、約250万 m^3 の水をダムから補給しました。
- ◆ 渇水対策として関係利水者の協力により取水量をより細やかに調整し、貯水位が低下しないように努めることにより、7月、8月の渇水を乗り切りました。



■ 平成27年渇水における荒沢ダム(鶴岡市)の概要

- ◆ 5月からの例年になく少雨により、荒沢ダムでも渇水となりました。
- ◆ 7月上旬から8月下旬までの間に、約2,400万m³の水をダムから補給しました。
- ◆ 渇水対策として関係利水者の協力により取水量をより細やかに調整し、貯水位が低下しないように努めることにより、7月、8月の渇水を乗り切りました。

